

★三菱化学グループのPlastics Solution★

プラスチックメールニュース

第47号 (7/1/2007)  
<http://www1.plastics-net.com/>

【INDEX】

- 1. トピックス：【プラスチック摺動材料の紹介】  
【生分解性プラスチック研究会の名称変更】
- 2. 先端技術・研究：【均質なポリマーブレンドを作る新技術の開発】
- 3. 技術情報：【バイオナノファイバーを使った複合材料】
- 4. 商品情報：【テクノAES】テクノポリマー（株）  
【高純度PVOH】日本合成化学工業（株）  
【ゼラス（オレフィン系エラストマー）】三菱化学（株）
- 5. Plastics-net.comサイト活用講座  
【定性検索機能のご紹介！】

◆1◇トピックス

【プラスチック摺動材料の紹介】

高性能プラスチックの好例として、軸受けや歯車、ドアノブ、機器のハンドルなどの回転部や往復運動部などに使用されていますプラスチック摺動材料について紹介しております。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index58.html>

【生分解性プラスチック研究会の名称変更】

「生分解性プラスチック研究会」は、「生分解性プラスチック」と「バイオマスプラスチック」を総称する「バイオプラスチック」を用いた「日本バイオプラスチック協会」と名称を変更しております。

[http://www.jbpaweb.net/news\\_r/20070615.htm](http://www.jbpaweb.net/news_r/20070615.htm)

◆2◇先端技術・研究

【均質なポリマーブレンドを作る新技術の開発】

米国の南カリフォルニア大学のT. E. Hogen-Eschらは、通常のポリマーブレンドで必要とされるブロック共重合体の様な相溶化剤を用いなくて安価に均質なポリマーブレンドを作る新技術を開発し、特許ライセンスの提供を行っています。

<http://www.usc.edu/academe/otl/chem.htm>

◆3◇技術情報

【バイオナノファイバーを使った複合材料】  
(京都大学 矢野 浩之氏)

ナノファイバーレベルまでの解繊コスト、取り扱いの難しさなどから、工業的利用がほとんどなされていないバイオナノファイバーについて、安価に製造する技術の開発、ディスプレイ、自動車、医療等、幅広い用途に利用可能な高強度で低熱膨張の透明ナノコンポジットの開発について詳しく紹介してあります。

[http://www1.plastics-net.com/mail\\_news/0707/47\\_01.html](http://www1.plastics-net.com/mail_news/0707/47_01.html)

[出典：工業材料 2006年5月号]  
(株) 日刊工業新聞社及び著者の許諾済

---

◆ 4 ◇ 商品情報

---

【テクノAES】（テクノポリマー株式会社）

テクノAESは、優れた耐候性能を持つAES樹脂です。耐衝撃性や剛性等の力学物性は一般ABS樹脂と同等であり、また、一般ABSと同様に成形する事が出来ます。このため、自動車部品や建材部材などの屋外での耐候性の必要な用途に最適にお使い頂けます。

[http://www1.plastics-net.com/solution\\_center/catalog/cat\\_08.html](http://www1.plastics-net.com/solution_center/catalog/cat_08.html)

【高純度PVOH】（日本合成化学工業株式会社）

高純度PVOHは、耐油性・耐溶剤性・接着力などの特徴に加え、不純物を極力取り除いた高品位ポリビニルアルコールです。絶縁性などの電気特性に優れており、発光体や蛍光体のバインダー等にご使用頂けます。

[http://www.gohsenol.com/doc/spcl/spcl\\_01/spcl\\_08.shtml](http://www.gohsenol.com/doc/spcl/spcl_01/spcl_08.shtml)

【ゼラス（オレフィン系熱可塑性エラストマー）】（三菱化学株式会社）

ゼラスは、高ゴム含量の高性能オレフィン系エラストマーで、ホモポリプロピレン部分の耐熱性を損なわずに優れた柔軟性や耐衝撃性を併せ持っているため、輸液バッグなどの医療用器具、イージーピールシーラントなどの食品包材や優れた樹脂改質材として最適にお使い頂けます。

<http://www.mcc-spd.com/product/zelas/zelas.html>

---

◆ 5 ◇ Plastics-net.com サイト活用講座  
「定性検索機能のご紹介！」

---

【今、製品設計しているこの部品に最適な樹脂を捜したい！】

今、開発中の、この用途の部品には、どんな樹脂が最適化を知りたい時に便利なのが、Plastics-net.com サイト内にある定性検索機能です。

定性検索機能では、「用途」「特徴」「成形方法」「樹脂名」及び「メーカー名」の5つのカテゴリーが用意されており、各々必要なカテゴリーについて、キーワード選択で必要な項目を選んで頂き、「検索実行」ボタンを押して頂ければ、商品名やグレードなどの該当する情報が一覧表示されます。複数のカテゴリーを組み合わせれば、より効率的な検索が可能です。

得られた検索結果は、My Page機能を使って、あなたの「My Page」に保存しておく事が出来ます。なお、My Page機能のご利用には、サイトへの登録が必要ですので、まだ登録されていない方は、登録の手続きをお願い致します。

<http://www1.plastics-net.com/>

---

●メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら  
<mailto:mm-start@plastics-net.com>  
※メーカーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

●メールニュースの配信停止は  
<mailto:mm-stop@plastics-net.com>  
までお願いいたします。

●メールアドレスの変更について  
メールアドレスの変更は、プラスチックサイトに登録された方のみ可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアドレスの変更]をお選びください。  
<http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u\_list\_mypage.php>  
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

<mailto:3701608@cc.m-kagaku.co.jp>

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入  
いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書き  
ください。

COPYRIGHT (C) 2003

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。

---